

春 告 草

第 35 号 平成 28 年 6 月 22 日 進路指導部発行

オープンキャンパスに行こう！

インターネットでいろいろな情報がいつでも手に入る時代になりました。大学受験も同様です。入試要項などは書店で購入しなくても、ダウンロードして家庭で印刷できてしまいます。テキストデータだけでなく、キャンパスの様子も画像で見ることができます。しかも音声付の動画で大学紹介ビデオや模擬授業までも視聴できる時代です。さらにスマホです。わざわざパソコンの前まで行かなくても、寝転びながら画面をタッチするだけで、たとえ真夜中だろうと徹夜勉強明けの早朝だろうと志望校の入試科目や過去問までが“瞬時”に分かる時代になりました。「蛭雪時代」が唯一の情報源だった昔に比べれば雲泥の差で、バーチャルキャンパス体験もできる環境です。

しかし「百聞は一見にしかず」の言葉があるように、憧れの大学に実際に足を運び、在校生に話を伺ったり、模擬授業や施設見学で、その大学の雰囲気を感じてくることはとても大切な経験です。オープンキャンパスをきっかけに新たな進路発見ができる可能性は大ですし、6年生にとっては受験へ向かう気持ちを高めるには良い機会です。もちろん行っただけで、すべて問題が解決するわけではありません。進路選択について改めて考えることや、その実現の為に何が課題なのか、その課題を解決するためには何に取り組まなければいけないのかを明らかにして実行していく強い意志と行動力が伴わなければなりません。

オープンキャンパス以外では、夏休みを利用した高校生向けの特別講習会を計画している大学もあります。以下に東京工業大学と慶應義塾大学のイベントを紹介します。いずれも事前申し込みが必要ですが、オープンキャンパスよりも一歩踏み込んで、大学での学びを体感するには絶好の機会です。

東京工業大学生命工学への招待

第 24 回 高校生のための夏休み特別講習会 バイオの世界を探検してみよう

開催日 平成 28 年 7 月 28 日 (木)・29 日 (金)
9:30 開講 18:00 閉講

講習内容 下記 2 テーマを 1 日ずつ行う

開催場所 東京工業大学生命工学院
すずかけ台キャンパス (横浜市)
東急田園都市線「すずかけ台」駅下車

参加資格 高校生 (学年不問)

募集人数 40 名 (先着順)

参加費 6,990 円

受付期間 6/1~7/6

申込方法 大学ホームページよりネット受付
<http://admissions.titech.ac.jp/event/2016/035389.html>

テーマ 1 タンパク質のかごの中に金を作る
講師 生命工学院 上野 隆史 教授

テーマ 2 生きた細胞の中の DNA の働き
講師 科学技術創成研究院 木村 宏 教授

慶應義塾の授業へ出かけよう！

講義入門 (日吉キャンパス)

開催日 平成 28 年 8 月 19 日 (金)

開催場所 慶應義塾大学
日吉キャンパス (横浜市)
東急東横線「日吉」駅下車

参加資格 高校生 (学年不問)、受験生

定員 各講義 200~300 名程度

受付期間 7 月上旬~

申込方法 ネット受付
<http://www.admissions.keio.ac.jp/event/lecture.html>

講義内容 未定だが下記スケジュールで実施

10:30~12:00 文、法 (法律)、医

13:00~14:30 商、理工、総合政策、看護医療

15:00~16:30 経済、法 (政治)、環境情報、薬

※講義の前後にキャンパス見学 (自由見学) が可能
学生食堂、生協購買部も利用可能

平成 28 年度 オープンキャンパス日程

首都圏を中心とした主要大学のオープンキャンパス開催日をご紹介します。進路部で集めた情報を元に一覧にしてありますが、各大学のホームページなどで日程、時間、場所などの詳細は調べてください。最近では混雑緩和の為、私立大学でも事前申し込みが必要となるところが増えてきましたので、注意してください。

大学名	要申込	日程その他
埼玉大 (7/9 受付開始)	○ ○ ○	教育 8/8 理、工 8/9 経済 教養 8/10 授業公開 DAY 教育学部 教養学部 7/18 (大学生と一緒に講義を受講)
埼玉県立大		8/6、7
千葉大 (受付中)	○ ○ ○	西千葉 文 7/31、教育 7/23、理 8/6、法政経×、工 8/5、国際教養× 亥鼻 医×、薬×、看護 8/9 × 募集締切 松戸 園芸 8/6
東京大(受付中)	○	本郷 8/3、8/4 10:00~
東京医科歯科大		7/28、7/29 9:00~
東京外国語大	○	7/10 10:00~ (受付中)
東京農工大 (受付中)	○ ○	府中(環境 8/5)、(応用生物 8/8)、(共同獣医 8/9)、(生物生産・地域生態 8/10) 小金井(機械、物理、電気電子、情報 8/4)、(生命、応用分子、有機材料、化学 8/5)
東京工業大	○	大岡山 8/11 (一部企画で要事前予約 6月下旬受付開始)
東京海洋大		品川 海洋生命科学部 海洋資源環境学部 8/1 (詳細は6月下旬発表) 越中島 海洋工学部 7/29 (同上)
お茶の水女子大		理学部 7/16、生活科学部 7/17、文教育学部 7/18
電気通信大	○	7/17 (事前予約が望ましい)
一橋大	○	7/31 (7/3 受付開始)
横浜国立大	○	8/5、8/6 (7/1 事前登録開始)
首都大学東京		南大沢 全学部 7/17、8/21 日野 システムデザイン学部 7/30 荒川 健康福祉学部 8/8
横浜市立大	○ ○ ○	金沢八景 全学部 7/30 金沢八景 国際総合学部・理系 8/9、国際総合学部・文系 8/10 福浦 医学部 8/27 福浦 看護学部 8/20
早稲田大		早稲田・西早稲田 8/6、8/7 所沢 スポーツ科学部 8/27
慶應義塾大	○ ○	芝 薬学部 7/23 湘南藤沢・総合・環境 6/25 ×受付終了 湘南藤沢・看護 6/25 三田・矢上 全学部 8/4、5、矢上 理工学部 8/6
上智大		7/31、8/1、2 (詳細はHPで確認のこと)
東京理科大		神楽坂 理、工、経営 8/10 野田 理工、薬 8/8 葛飾 理、工 8/9
青山学院大 (6月下旬開始)	○ ○	相模原 理工、社会情報、地球社会共生 7/17 青山 8/3、8/4、8/5 (詳細はHPで確認のこと)
中央大		多摩 7/24、8/19 後楽園 8/6、8/7
法政大	○	市ヶ谷 8/7、8/21、8/22 (7/1 予約開始) 多摩 8/6、20 小金井 8/6、27
明治大	○	駿河台 8/2、8/3、8/4 生田 8/7、8/8 中野 8/18、8/19
立教大		池袋 8/3、8/4、8/5 ※8/3は Rikkyo Global Open Campus (体験授業は英語) 新座 8/23、8/24



前回に引き続き、今年度入試状況の分析レポートです。第 2 回目は東京工業大学です。

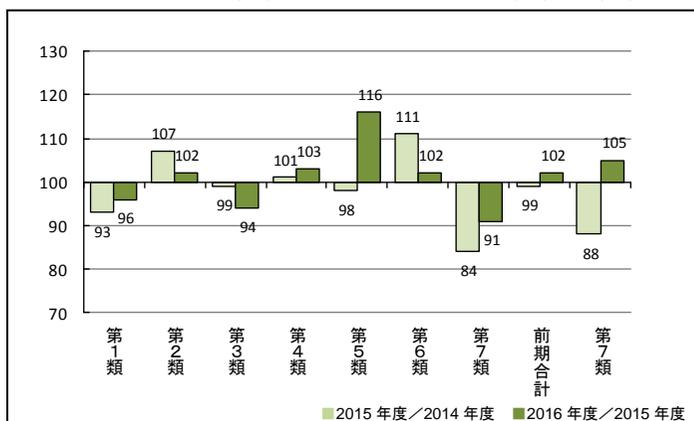
東京工業大学は、1881（明治 14）年に東京職工学校として浅草蔵前に設立されました。製造現場や工業教育の指導者養成を目的に機械工芸科と化学工芸科の 2 科で発足しましたが、その後 1890 年に「東京工業学校」、1901 年には「東京高等工業学校」と校名を変えて発展してきました。東京高等工業学校時代は約 20 年以上にもわたって、「煙突のあるところ蔵前人あり」と言われるほど豊富な人材を生み出し、工業技術の目覚ましい発展において「蔵前」は力強く時代を牽引してきました。

その後、関東大震災を機に、1924 年キャンパスは現在の大岡山に移転され、1929（昭和 4）年には「東京工業大学」となりました。以来、「東工大」は国立理工系研究総合大学として国内外より高く評価されています。今年度は、従来の学部・学科に変えて学院・系をスタートさせ、カリキュラムも刷新し、「つくひら創り拓くりけいびと理系人たれ」と入学希望者を募っています。

一般入試の学生募集数と今年度入試の結果は上表の通りで、志願動向をグラフに示しました。

	類	募集数	志願数	合格数	最高点	最低点
前期日程	第 1 類	175	680	182	588	401
	第 2 類	73	262	78	533	399
	第 3 類	96	383	101	607	398
	第 4 類	183	944	188	601	409
	第 5 類	177	918	184	641	402
	第 6 類	87	444	91	609	404
	第 7 類	95	261	108	508	383
後	第 7 類	35	509	40	431.67	385.73

※前期日程は個別試験(750)だけの成績、後期日程はセンター(250)+個別(200)の合計点



2016 年度入試の概況

文低理高が沈静化して文科系統に志願者が集まっている状況であるが、大学全体の志願者数は、前期は 2 年連続減少の反動から 89 人（前年比 102 以下同）微増し 3,892 人。入学定員も 17 人減となったので、志願倍率は 4.2 倍→4.4 倍とアップし競争はやや厳しくなった。後期日程は第 7 類のみで実施され、509 人の志願があった。志願率はアップしたが、定員が 15 人増えたので倍率は 24.2 倍→14.5 倍と競争率は大きく緩和した。

- **第 1 類** 4 年連続で減少し、志願倍率も 4.1 倍→3.9 倍とダウン。4 倍を下回ったのは 2008 年度以来だが、難易レベル（河合塾データに基づく、以下同じ）に変化はなかった。
- **第 2 類** 微増だが、2 年連続の増加である。志願倍率は 3.4 倍→3.6 倍とアップし、1 ランク難化した。
- **第 3 類** 前年度の微減に引き続き減少し、2 年連続で減少した。志願倍率も 4.2 倍→4.0 倍とダウンしたが、易化には至っていない。
- **第 4 類** 前年度の微増に引き続きやや増加した。志願倍率も 5.0 倍→5.2 倍とアップしたが、難易度は前年並み。
- **第 5 類** 2 年連続減少の反動もあり、大幅に増加した。募集人員の減少も加わり、志願倍率は 4.4 倍→5.2 倍と大幅にアップして、7 つの類の中では最も高い志願倍率となった。難易度は前年並みで変化はない。
- **第 6 類** オリンピック誘致に起因する 2 年連続増加の反動は無く、系統への高い人気から微増ながらも 3 年連続の増加となった。募集人員が 7 人増えたため、志願倍率は 5.4 倍→5.1 倍とダウンし競争は緩和したが、難易度に変化はない。
- **第 7 類** 前期は 5 年連続減少となり、2010 年以降 7 つの類の中では最も低志願倍率が続けている。しかし、

募集人員が縮小されたので、志願倍率は2.5倍→2.7倍とアップし競争はやや厳しくなった。難易度は前年並みである。

後期は志願者倍率が14.5倍となり、第一段階選抜が行われ、一次合格者は351人。受験者数117人、合格者40人で実質倍率は2.9倍。高い学力が求められる入試だったが、後期日程試験まで受験計画を立てておくことでチャンスは生まれる。

学院・類・系・コース

学部卒業生の90%が大学院へ進学していた背景もあるが、今年度より学部と大学院を統一した「学院」が創設された。

「学院」では、学士課程（学部相当）と修士課程、博士後期課程の教育カリキュラムが継ぎ目なく設計され、学修しやすい教育体系が整備されている。入学時より大学院までの出口を見通して、興味・関心に応じて多様な選択・挑戦が可能である。

入試科目と配点

一般入試は、前期日程では第1志望と第2志望の二つの類を志望できる。前期日程と後期日程の併願も可能であるが、後期日程は生命理工学系の第7類のみの募集なので注意が必要。募集人員は前期日程が886人、後期日程が35名である。（この他に、推薦入試（第1類）、AO入試（第2類～第7類）を実施している。）

前期日程・後期日程ともに大学入試センター試験受験（5教科7科目）が必須。

前期日程において第一段階選抜はないが、基準点（センター950点満点中600点）を下回ると出願できない。個別試験は英語（150点）、数学（300点）、物理（150点）、化学（150点）の4科目。

センター試験の成績は合否判定には使われず、個別試験の得点と調査書の内容を総合して合否が決定される。

後期日程では志願倍率が10倍を超え

た場合にはセンター試験の成績（5教科7科目）で第一段階選抜が行われる。個別試験は科目横断的な総合問題（化学基礎及び化学を中心とした出題で基礎学力、論理的思考力を評価）で行われる。最終的な合否決定は、センター試験（250点）、個別試験（200点）、調査書を総合して行われる。

前期日程では基準点をクリアできれば、あとは個別試験勝負。750点中、数学と理科で配点の8割を占めるので理数に絶対の自信と得点力をもっている受験生にとっては非常に有利な配点である。数学は試験時間180分で大問5題を解答する。年ごとに難易度の変化が多少みられるものの、正確な計算力、高い問題分析力が求められることは一貫している。一方、理科は各科目とも120分で大問が3題。各問題とも小問の数が多いため、試験時間が2時間といえども試験時間に余裕があるとは言えない。数学、理科ともに十分な過去問研究が求められる。

オープンキャンパス

開催日 8月11日（木・山の日）

開催場所 大岡山キャンパス

（東急大井町線・目黒線「大岡山駅」下車 徒歩1分）

申し込み 6月下旬より申し込み開始 <http://bit.ly/tokyotechOC>

学士課程2年目における系ごとの受け入れ可能人数

学院	類	系	人数
理学院	第1類	数学系	29
	第1類	物理学系	61
	第1類	化学系	44
	第1類	地球惑星科学系	32
工学院	第4類	機械系	144
	第4類	システム制御系	28
	第5類		20
	第5類	電気電子系	90
	第5類	情報通信系	49
	第3類	経営工学系	12
第4類	50		
物質理工学院	第2類	材料系	92
	第3類	応用化学系	109
情報理工学院	第1類	数理・計算科学系	37
	第5類	情報工学系	64
生命理工学院	第7類	生命理工学系	164
環境・社会理工学院	第6類	建築学系	62
	第6類	土木・環境工学系	40
	第4類	融合理工学系	17
	第6類		28

※2年目に所属する系は、系の受け入れ人数を勘案し、学生の志望及び1年目の学業成績により決定される。

	試験区分	数学	理科	外国語	合計	
前期日程	個別試験	300	物理 150 化学 150	150	750	
後期日程	センター試験	100	100	50	250	450
	個別試験	—	—	—	(総合) 200	



昨年度のオープンキャンパス風景